

環境経営レポート



大和市リサイクル事業協同組合

2024年7月1日

(2023年4月1日～2024年3月31日)

目 次

① 組合の概要	P. 3～6
② 対象範囲	P. 7
③ 環境経営方針	P. 8
④ 環境経営目標 ⑥環境経営目標の実績	P. 9～11
⑤ 環境経営計画(取組内容)	P. 12～20
⑦ 環境活動の取組結果の評価、次年度の取組内容	
⑧ 訴訟等の有無及び環境関連法規への違反	P. 21
⑨ 代表者による全体の取り組み状況の評価及び見直しの結果	P. 22

①組合の概要

名 称	大和市リサイクル事業協同組合	
住 所	神奈川県大和市柳橋 5-13-9	
代 表 者	代表理事 三森 正道	
環境管理責任者 及び担当者	川野 明子 046-269-9905(柳橋エコセンター)	
設立年月日	平成 5 年 4 月 1 日	
出 資 金	182,600,000 円(令和 5 年度末)	
売 上 高	685,259,057 円(令和 5 年度末)	
延べ床面積	844.11 ㎡	
事業所及び 理事・従業員内訳 (令和 6 年 7 月現在)	理事 5 名(代表理事 1 名・副理事長 1 名・専務理事 1 名・理事 2 名)	
	柳 橋 エコセンター	社員 6 名 パート従業員 2 名
	大 和 市 資 源 選 別 所	社員 13 名 パート従業員 9 名
	リサイクル未 来 館	社員 2 名 パート従業員 0 名
	直接搬入ごみ受入施設	社員 2 名 パート従業員 1 名
	合計 40 名(理事 5 名 社員 23 名 パート従業員 12 名)	
設 立 主 旨	<p>家庭から排出される廃棄物は、生活様式の変化向上や増加等によって、量の増大と質の変化をもたらしました。この為近年の急激なごみの増大は、自治体の廃棄物処理事業に多大な影響を与えています。</p> <p>こうした中、大和市においても「分けて分別・ごみ減量」の標語のもと、各家庭からのごみの減量化再利用を積極的に推進しています。また、我々資源回収業者も、市、住民(自治会、町内会)と一体となった資源分別回収事業を実施、現在では地域住民に定着しております。</p> <p>しかしながら、今後益々増大するであろう資源回収に係わる事業に対し、合理的な回収と効率的な管理システムが不可欠となってまいります。この為、我々全体の力を結集させる為、中小企業等協同組合法に基づく協同組合を設立し、協同回収事業及び共同購買事業を行う事を計画いたしました。</p>	
業 種	再生資源卸売業	

<一般廃棄物処理業許可証>

許可取得年月日	令和4年3月22日		
許可内容	期限	業の種類	許可番号
	令和6年3月31日	一般廃棄物収集・運搬	第111号
営業許可期間	令和4年4月1日から令和6年3月31日		
登録車両	車両形式	台数	最大積載量(kg)
	2トントラック	30台	2,000kg
	3トントラック	4台	3,000kg
収集運搬処分の区分	収集運搬		
処理実績	令和5年度は受託した産業廃棄物の実績はない		

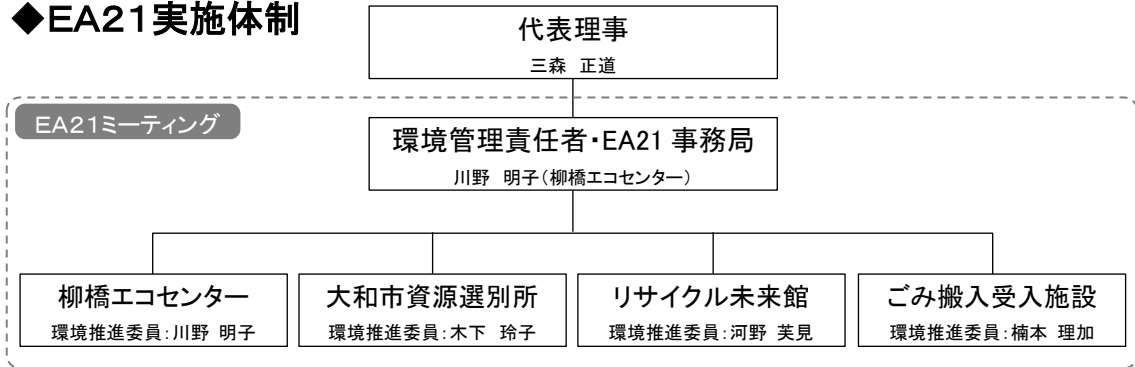
<事業用自動車>

登録車両	車両形式	台数
	パッカー車	8台
	軽トラック	2台

<事業の規模>

活動規模	単位	2023年度
処理量	t	12,533,365
売上高	百万円	685
従業員	人	35
床面積	m ²	844.11

◆EA21実施体制

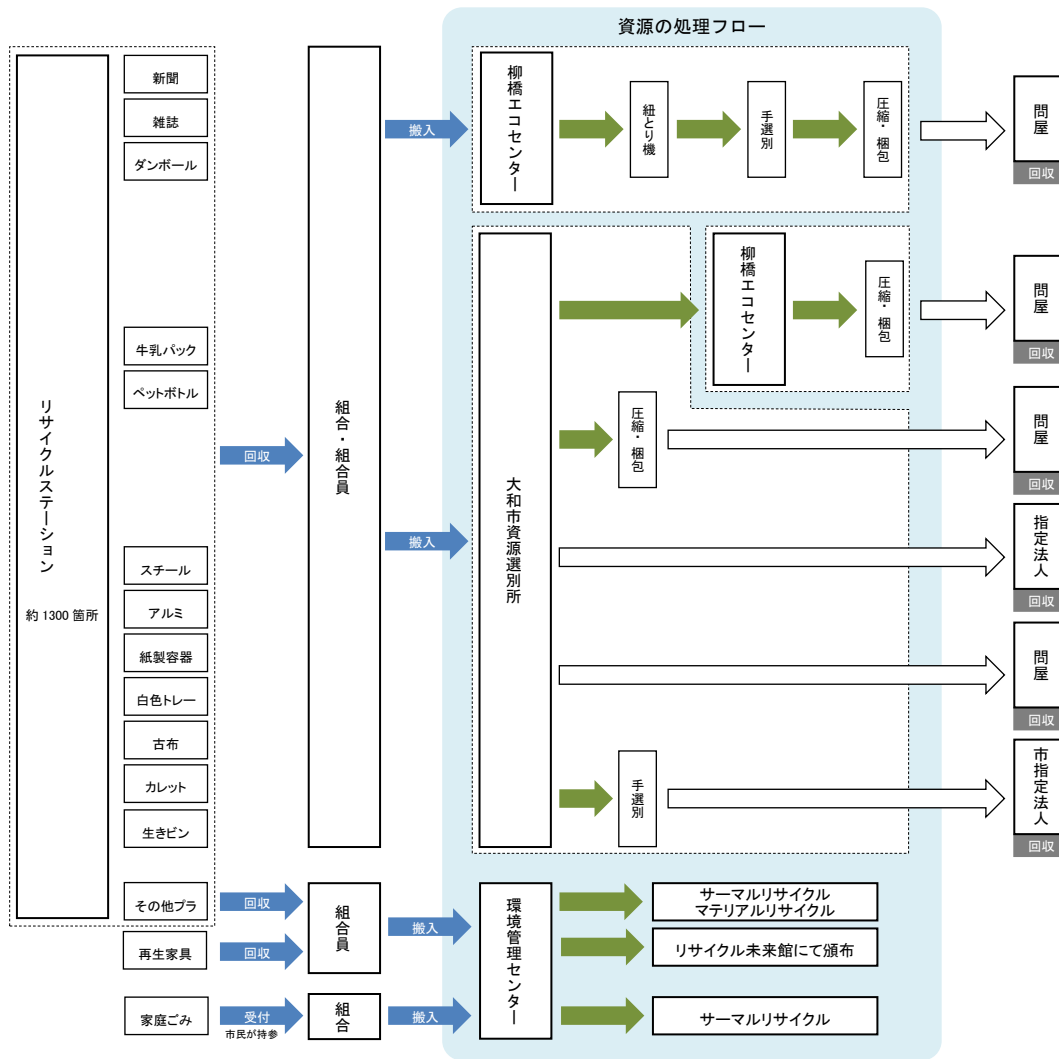


職名	役割
代表理事	① 環境管理責任者の任命を行い、必要な権限を与える ② 環境経営方針を制定し、定期的に見直しを行い指示をする ③ 環境経営システムを構築し、運用するために必要な経営資源の提供 ④ 経営における課題とチャンスの明確化 ⑤ 代表者による見直し
環境管理責任者	① 環境経営システムを構築し、運用する為に EA21 ミーティングを運営する ② EA21 ミーティングを運営し、状況を代表者に報告する ③ 環境課題に対する審議内容を代表者に報告する ④ 環境側面及びその量的把握 ⑤ 環境安全についての従業員の啓発、教育研修実施
EA21 ミーティング 環境推進委員	① 環境経営計画の推進、関連法規の調査、適応法規の評価登録 ② 遵守状況の把握及び委員会の運用維持に関する審議決定 ③ 各部における環境活動の推進 ④ 各職場における環境経営計画の推進
EA21 事務局	① EA21 ミーティングにおける決定事項を全従業員に徹底して周知する ② 文章記録の保管

◆事業施設及び事業内容及び品目

柳橋エコセンター
大和市一般家庭及び事業所より発生する資源の集積加工業務 新聞 雑誌 布類 シュレッダー ダンボール
事業系古紙 新聞 雑誌 コピー用紙 パンフレット カタログ 禁忌品以外の普通紙 禁忌品以外のシュレッダー ダンボール
大和市資源選別所
大和市一般家庭より発生する資源の収集加工業務 ペットボトル 新聞 雑誌 布類 ダンボール 植物性廃食用油 たい肥 アルミ缶 スチール ビン 白色トレー 紙パック
リサイクル未来館
リサイクル家具類の展示・抽選販売
ごみ搬入受入施設
大和市在住者の家庭より発生したゴミの受入業務 (処理手数料10kgごとに200円)

◆処理施設<処理品目・処理方式・処理工程図>



〔エコセンター〕

- ・プレス機（処理品目：新聞・雑誌・牛乳パック・段ボール）

渡辺鉄工(株) 油圧式プレス古紙圧縮梱包機 ラージベール LB2000 シリーズ ×1 台

処理量 最大 1h/ 20t

〔資源選別所〕

- ・プレス機（処理品目：スチール缶・アルミ缶）

株式会社北町機械 CPI25050-11 ×1 台

処理量 1h/ 20 ブロック

- ・コンベア（処理品目：カレット/色付きビン・透明ビン）

株式会社テクノリンクス 500W-3M

②対象範囲

認証・登録の範囲：全事業をエコアクション21活動の対象とする。

対象事業所：柳橋エコセンター

〒242-0022神奈川県大和市柳橋5-13-9

ただし、以下の事業所でもエコアクション21の活動を行う。

大和市資源選別所

〒242-0029神奈川県大和市上草柳563-11

リサイクル未来館・ごみ搬入受入施設

〒242-0026神奈川県大和市草柳3-12-1

事業内容

共同施設の設置並びに管理運営、資源にかかわる業務の共同受注、資源の共同加工及び販売、資材及び消耗品の共同購入、組合員に対する教育及び情報の提供、組合員の福利厚生に関する事業

③ 環境経営方針

基本理念

当組合は、「地球の資源と環境を守る」をモットーに、リサイクルが市民生活の一部となるよう、大和市の資源分別回収業務を主な業務として、地域の様々なリサイクル活動に協力し、廃棄物を抑制するとともに、資源の再利用を促進する循環型社会の構築を目指します。

行動指針

当組合は、基本理念の実現を目指し、環境に関連する法規制及び周辺地域の環境条例、その他事業活動にあたって遵守しなければならない規制を守り、環境経営目標の設定と評価、定期的な見直しを行い、環境マネジメントシステムの継続的改善を図り、下記のことを行動指針とします。

- (1) 資源分別回収における啓発活動によって、資源の回収量を増やし、ごみ減量化及び資源化推進に取り組めます。
- (2) 地域と地球環境保全のため、節電、省エネ運転、廃棄物の減量、節水に努めます。
- (3) 組合で利用・消費する物品については、環境に配慮した製品を優先的に購入します。
- (4) 当組合の組合員及び全職員に環境経営方針を周知し、環境保全の意識を高めるよう努力します。
- (5) 環境経営方針は一般の方にも公開します。

改定日 2021年10月12日
大和市リサイクル事業協同組合
理事長 三森 正道

④環境経営目標 ⑥環境経営目標の実績

[柳橋エコセンター]

No.	区分	基準年度	年度目標	年度実績	評価	中期目標	
		2020年度	2023年度			2024年度	2025年度
1	二酸化炭素排出量の削減 (kg-CO2)	45,492	44,127 基準年度実績 比較3%削減	43,789	○	43,672 基準年度実績 比較4%削減	43,217 基準年度実績 比較5%削減
			上半期 22,063	上半期 21,894	○		
			下半期 22,063	下半期 21,894	○		
2	電気使用量の削減 (kWh)	72,981	70,792 基準年度実績 比較3%削減	78,727	×	70,062 基準年度実績 比較4%削減	69,332 基準年度実績 比較5%削減
			上半期 35,396	上半期 39,551	×		
			下半期 35,396	下半期 39,176	×		
3	燃料(ガソリン)の削減 (ℓ)	226.7	220 基準年度実績 比較3%削減	162.1	○	218 基準年度実績 比較4%削減	215 基準年度実績 比較5%削減
			上半期 109.9	上半期 89.5	○		
			下半期 109.9	下半期 72.5	○		
4	燃料(軽油)の削減 (ℓ) *構内使用量重機の燃料削減	4,897.0	4,750 基準年度実績 比較3%削減	5,308.0	×	4,701 基準年度実績 比較4%削減	4,652 基準年度実績 比較5%削減
			上半期 2,375.0	上半期 2,626.0	×		
			下半期 2,375.0	下半期 2,682.0	×		
5	廃棄物排出量の削減 (kg)	66.8	65 基準年度実績 比較3%削減	62.6	○	64 基準年度実績 比較4%削減	63 基準年度実績 比較5%削減
			上半期 32.4	上半期 28.2	○		
			下半期 32.4	下半期 34.4	×		
6	水道量の削減 (m³)	172	167 基準年度実績 比較3%削減	174	×	165 基準年度実績 比較4%削減	163 基準年度実績 比較5%削減
			上半期 83	上半期 83	○		
			下半期 83	下半期 91	×		
7	紙使用量の削減 (枚)	29,589	28,701 基準年度実績 比較3%削減	29,439	×	28,405 基準年度実績 比較4%削減	28,110 基準年度実績 比較5%削減
			上半期 14,351	上半期 17,077	×		
			下半期 14,351	下半期 12,362	○		
8	グリーンマーク利用	重視購買	重視購買	重視購買	○	重視購買継続	重視購買継続

① 購入電力の二酸化炭素の排出係数は、2023年度 東京電力エナジーパートナー㈱の排出係数0.376(kg-CO2/kWh)を使用し、算出した。
化学物質の使用はありません。

② 年度目標の上半期・下半期の目標値は、年度目標値の1/2とした。

③ 【廃棄物排出量について】自社での焼却処理は行っていないが、廃棄物量削減の取組みとして目標を立て、達成する努力を行う。

④ 中期目標について、2020年度までは2014年度を基準年度としていたが、熱中症対策、従業員の高齢化、人員不足等労働環境の大きな変化、働き方改革実行に伴い、
2021年度からは、基準年度を2020年度実績に変更し目標管理することにした。

<未達成理由・是正措置>

区分	未達成理由	是正措置
二酸化炭素 排出量	電気使用量 エコセンター建物の老朽化(雨漏りによるカビ対策)による冷暖房稼働時間増加 従業員熱中症予防対策による冷暖房稼働時間増加、設定温度上げ下げの頻度増	エコセンター屋上・外壁防水工事、クロス貼り替えの実施(2023.9月工事終了) スポットクーラーと空調服の最大限の活用
	燃料(軽油) フォークリフトの燃料使用量増	工場長をリーダーにフォークリフト燃費向上につながるエコドライブを実施し、月1回のミーティング時に確認する
水道量	エコセンター屋上・外壁防水工事での水使用量増加	従業員の一人ひとりが節水を心掛け、目標をもって行動する
紙使用量	会議や業務での紙資料過多のため	会議でのプロジェクター活用、リモートやメールでの業務推進

[大和市資源選別所]

No.	区分	基準年度	年度目標	年度実績	評価	中期目標	
		2020年度	2023年度			2024年度	2025年度
1	二酸化炭素排出量の削減 (kg-CO2)	173,242	168,045 基準年度実績 比較3%削減	129,027	○	166,312 基準年度実績 比較4%削減	164,580 基準年度実績 比較5%削減
			上半期 84,022	上半期 64,513	○		
			下半期 84,022	下半期 64,513	○		
2	電気使用量の削減 (kWh) 対象:組合所有駐車場 (他電力は市負担となり全体把握できず) ※基準年度 2021年度	630	617 基準年度実績 比較2%削減	688	×	611 基準年度実績 比較3%削減	605 基準年度実績 比較4%削減
			上半期 309	上半期 343	×		
			下半期 309	下半期 345	×		
3	燃料(ガソリン)の削減 (ℓ)	3,420.5	3,317.9 基準年度実績 比較3%削減	3,010.7	○	3,284 基準年度実績 比較4%削減	3,249 基準年度実績 比較5%削減
			上半期 1,658.9	上半期 1,775.0	×		
			下半期 1,658.9	下半期 1,235.6	○		
4	燃料(軽油)の削減 (ℓ) *構内使用量重機の燃料削減	56,694.4	54,993.6 基準年度実績 比較3%削減	47,202.8	○	54,427 基準年度実績 比較4%削減	53,860 基準年度実績 比較5%削減
			上半期 27,497	上半期 24,111.9	○		
			下半期 27,497	下半期 23,090.9	○		
5	廃棄物排出量の削減 (kg)	182.5	177.0 基準年度実績 比較3%削減	59.3	○	175 基準年度実績 比較4%削減	173 基準年度実績 比較5%削減
			上半期 88.5	上半期 30.1	○		
			下半期 88.5	下半期 29.2	○		
6	紙使用量の削減 (枚)	53,673	52,063 基準年度実績 比較3%削減	47,077	○	51,526 基準年度実績 比較4%削減	50,989 基準年度実績 比較5%削減
			上半期 26,031	上半期 23,245	○		
			下半期 26,031	下半期 23,832	○		
7	グリーンマーク利用	重視購買	重視購買	重視購買	○	重視購買継続	重視購買継続

① 購入電力の二酸化炭素の排出係数は、2022年度 東京電力エナジーパートナー株の排出係数0.376(kg-CO2/kWh)を使用し、算出した。
化学物質の使用はありません。

② 年度目標の上半期・下半期の目標値は、年度目標値の1/2とした。

③ 【廃棄物排出量について】自社での焼却処理は行っていないが、廃棄物量削減の取組みとして目標を立て、達成する努力を行う。

④ 中期目標について、2020年度までは2014年度を基準年度としていたが、熱中症対策、従業員の高齢化、人員不足等労働環境の大きな変化、働き方改革実行に伴い、
2021年度からは、基準年度を2020年度実績に変更し目標管理することにした。

<未達成理由・是正措置>

区分	未達成理由	是正措置
電気使用量	アフターコロナで自治体などがイベント開催を再開したため駐車場利用が増加した	省エネ照明に変更する等相談する

[リサイクル未来館・ごみ搬入受入施設]

No.	区分	基準年度	年度目標	年度実績	評価	中期目標	
		2020年度	2023年度			2024年度	2025年度
2	廃棄物排出量の削減 (kg-CO2)	61.7	59.8 基準年度実績 比較3%削減	27.7	○	59.2 基準年度実績 比較4%削減	58.6 基準年度実績 比較5%削減
			上半期 29.9	上半期 12.4	○		
			下半期 29.9	下半期 15.3	○		
3	紙使用量の削減 (枚)	13,138	12,744 基準年度実績 比較3%削減	6,545	○	12,612 基準年度実績 比較4%削減	12,481 基準年度実績 比較5%削減
			上半期 6,372	上半期 3,467	○		
			下半期 6,372	下半期 3,078	○		
4	グリーンマーク利用	重視購買	重視購買	重視購買	○	重視購買継続	重視購買継続

① 年度目標の上半期・下半期の目標値は、年度目標値の1/2とした。

② 【廃棄物排出量について】自社での焼却処理は行っていないが、廃棄物量削減の取組みとして目標を立て、達成する努力を行う。

③ 中期目標について、2020年度までは2014年度を基準年度としていたが、熱中症対策、従業員の高齢化、人員不足等労働環境の大きな変化、働き方改革実行に伴い、2021年度からは、基準年度を2020年度実績に変更し目標管理することにした。

⑤環境経営計画（取組内容）

⑦環境活動の取り組み結果の評価、次年度の取り組み内容

[柳橋エコセンター]

No.	区分	取組内容	取組の責任者	実施	次年度の取組内容
①	電気使用量の削減	エアコンの温度設定(夏:28℃・冬:20℃)	川野	○	別紙
		クールビズ・ウォームビズポスターの掲示	川野	○	別紙
		不使用時のPCモニターの電源を切る	川野	○	別紙
②	燃料(ガソリン)の削減	公用車運転時の適切なコース設定	川野	○	別紙
		エコドライブの実施	川野	○	別紙
③	燃料(軽油)の削減	フォークリフトのアイドリングストップ	渡辺	○	別紙
		エコドライブの実施	川野	○	別紙
④	廃棄物排出量削減	資源化の徹底(分別の徹底)	川野	○	別紙
		分別徹底用のポスター掲示	川野	○	別紙
⑤	水使用量の削減	トイレの節水	川野	○	別紙
		節水ポスターの掲示	川野	○	別紙
⑥	紙使用量の削減	印刷時の裏紙使用の徹底	川野	○	別紙
		裏紙使用推進ポスターの掲示	川野	○	別紙
⑦	グリーンマーク	グリーンマーク重視購買	川野	○	別紙
⑧	資源回収啓発活動 〔大和市民まつり 大和産業フェア等〕	大和市民まつり、大和産業フェアの各イベント会場にて、幼児から大人まで資源再生の理解と協力を得る一環として、古本市を開催し、資源の有効活用の周知に努め、今後も同イベントに継続参加し、啓発活動を行う。	川野	○	別紙

[その他実施した主な取組]

- ・空調服の積極的な活用
- ・割りばし等使い捨て消耗品の使用中止
- ・照明の適宜利用
- ・ミーティングでの目標管理の周知徹底
- ・フロン類第一種特定製品簡易点検を定期的
に実施

改正フロン法：業務用エアコン 簡易点検表（四半期に1回以上） (2023年度)					エコセンター 対象機器				
					対象機器 ★エアコン：5台（1台は通常エアコン）				
		2023年		2024年					
点検項目		4月	7月	10月	1月				
室 外 機	①異音・振動	有	無	有	無				
	②油等のにじみ、洩れ								
	③大きな錆・破損								
	④その他								
室 内 機	⑤異音・振動	有	無	有	無				
	⑥冷媒の調整ができない								
	⑦その他								
異常があった機器と状況									
対策内容と終了日									
点検者		川野明子	川野明子	川野明子	川野明子				
点検日		2023.4.1	2023.7.3	2023.10.1	2024.1.4				

★室外機：5台

F：台貫機

G：休憩室窓側①

H：休憩室窓側②

I：休憩室窓側③

J：休憩室窓側④（通常エアコン用室外機）

室外機
配置図

1階
事務所

⑦環境活動 次年度の取り組み内容
[柳橋エコエンター]

No.	区分	取組内容	取組の責任者
①	電気使用量の削減	<ul style="list-style-type: none"> ・エアコンの温度設定(夏:28度、冬:20度) ・スポットクーラーや空調服の活用 ・照明を随時LEDに入れ替え ・OA製品や電化製品はセーブモードを活用し、こまめな電源ON/OFF 	川野
②	燃料(ガソリン)の削減	<ul style="list-style-type: none"> ・公用車運転時の適切なコース設定 ・アイドリングストップなどエコドライブの実施 ・リモートやメールを活用し、不必要な外出を減らす 	川野
③	燃料(軽油)の削減	<ul style="list-style-type: none"> ・急発進、急加速、急ブレーキ、急ハンドルを減らす、エコドライブの実施 ・タイヤの空気圧やエレメントの適切な交換など車両整備の徹底 ・毎月のミーティングでエコドライブや運転技術向上のための意見交換を実施 	渡辺
④	廃棄物排出量削減	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみを減らし、資源化への分別徹底 ・割りばしなど使い捨て製品の削減努力 ・毎月のミーティングで環境管理責任者より廃棄物削減のアドバイスを提示 	川野
⑤	水使用量の削減	<ul style="list-style-type: none"> ・構内清掃時の水使用は節水を心掛ける ・節水に関しての各人の取り組みをミーティング等で確認する 	川野
⑥	紙使用量の削減	<ul style="list-style-type: none"> ・定例の会議やミーティングでは紙資料を減らし、プロジェクターを活用 ・両面コピー、2in1、4in1を活用し、プリントアウトを極力減らす ・サーバー上での確認など、プリントアウトせずに共有ファイルを閲覧する 	河野
⑦	グリーン購入	<ul style="list-style-type: none"> ・購入の際は、グリーン商品の表示があるネット通販を利用する ・文具や消耗品は詰め替え商品を利用する ・使い捨て製品は購入を控え、サステナブル製品の購入を検討する 	河野
⑧	資源回収啓発活動	<ul style="list-style-type: none"> ・5月の大和市民まつり、11月のやまと産業フェアに出展し、古本市の開催等で廃棄物削減、資源化への啓蒙活動を実施する ・組合ホームページやその他外部とのツールで積極的な情報発信に努める 	川野

⑤環境経営計画（取組内容）

⑦環境活動取り組み結果の評価、次年度の取り組み内容

[大和市資源選別所]

No.	区分	取組内容	取組の責任者	実施	次年度の取組内容
①	電気使用量の削減	エアコンの温度設定(夏:28℃・冬:20℃)	木下	○	別紙
		クールビズ・ウォームビズポスターの掲示	木下	○	別紙
		不使用時のPCモニターの電源を切る	木下	○	別紙
②	燃料(ガソリン)の削減	公用車運転時の適切なコース設定	木下	○	別紙
		エコドライブの実施	木下	○	別紙
③	燃料(軽油)の削減	パッカー車運転時の適切なコース設定	樋口	○	別紙
		エコドライブの実施	木下	○	別紙
④	廃棄物排出量削減	資源化の徹底(分別の徹底)	木下	○	別紙
		分別徹底用のポスター掲示	木下	○	別紙
⑤	水使用量の削減	トイレの節水	木下	○	別紙
		節水ポスターの掲示	木下	○	別紙
⑥	紙使用量の削減	印刷時の裏紙使用の徹底	木下	○	別紙
		裏紙用紙の保存箱をコピー機横へ設置	木下	○	別紙
⑦	グリーンマーク	グリーンマーク重視購買	木下	○	別紙
⑧	資源回収啓発活動 〔大和市民まつり 大和産業フェア等〕	大和市民まつり、大和産業フェアの各イベント会場にて、幼児から大人まで資源再生の理解と協力を得る一環として、古本市を開催し、資源の有効活用の周知に努め、今後も同イベントに継続参加し、啓発活動を行う。	木下	○	別紙

※資源選別所の水使用量については大和市役所が管理しており、こちらでは使用量の把握ができないため目標設定せずに、節水の取組に努めている。

[その他実施した主な取組]

- ・プレス機器類の効率的稼働
- ・パッカー車両の駆動系の早朝メンテナンスの実施
- ・パッカー車の燃費向上に寄与するミックスタイヤの使用
- ・フォークリフトの日常メンテナンスの講習実施
- ・フロン類第一種特定製品簡易点検を定期的実施

改正フロン法：業務用エアコン 簡易点検表(四半期に1回以上)					資源選別所 対象機器	
(2023年度)					・業務用エアコン3台(A・E・F) ・エアコン3台(B・C・D) ・室外機6台(A'~F')	
点検項目	2023年		2024年		対象機器	
	4月	7月	10月	1月	1階 事務所	新棟2階
①異音・振動	有	有	有	有	A	F
②油等のにじみ、流れ	有	有	有	有	A	F
③大きな騒音・振動	有	有	有	有	A	F
④その他	有	有	有	有	A	F
⑤異音・振動	有	有	有	有	A	F
⑥冷暖房の調整ができない	有	有	有	有	A	F
⑦その他	有	有	有	有	A	F
異常があった機器と状況						
対策内容と終了日						
点検者	木下 玲子	木下 玲子	木下 玲子	木下 玲子		
点検日	2023/4/19	2023/7/11	2023/10/18	2024/1/26		

⑦環境活動 次年度の取り組み内容
[大和市資源選別所]

No.	区分	取組内容	取組の責任者
①	電気使用量の削減	<ul style="list-style-type: none"> ・エアコンの温度設定(夏:28度、冬:20度) ・スポットクーラーや空調服の活用 ・照明を随時LEDに入れ替え ・OA製品や電化製品はセーブモードを活用し、こまめな電源ON/OFF 	新川
②	燃料(ガソリン)の削減	<ul style="list-style-type: none"> ・公用車運転時の適切なコース設定 ・アイドリングストップなどエコドライブの実施 ・リモートやメールを活用し、不必要な外出を減らす 	伴
③	燃料(軽油)の削減	<ul style="list-style-type: none"> ・急発進、急加速、急ブレーキ、急ハンドルを減らす、エコドライブの実施 ・タイヤの空気圧やエレメントの適切な交換など車両整備の徹底 ・毎月のミーティングでエコドライブや運転技術向上のための意見交換を実施 	樋口
④	廃棄物排出量削減	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみを減らし、資源化への分別徹底 ・割りばしなど使い捨て製品の削減努力 ・毎月のミーティングで環境管理責任者より廃棄物削減のアドバイスを提示 	新川
⑤	水使用量の削減	<ul style="list-style-type: none"> ・構内清掃時の水使用は節水を心掛ける ・節水に関しての各人の取り組みをミーティング等で確認する 	木下
⑥	紙使用量の削減	<ul style="list-style-type: none"> ・定例会議やミーティングでは紙資料を減らし、プロジェクターを活用 ・両面コピー、2in1、4in1を活用し、プリントアウトを極力減らす ・サーバー上での確認など、プリントアウトせずに共有ファイルを閲覧する 	木下
⑦	グリーン購入	<ul style="list-style-type: none"> ・購入の際は、グリーン商品の表示があるネット通販を利用する ・文具や消耗品は詰め替え商品を利用する ・使い捨て製品は購入を控え、サステナブル製品の購入を検討する 	木下
⑧	資源回収啓発活動	<ul style="list-style-type: none"> ・5月の大和市民まつり、11月のやまと産業フェアに出展し、古本市の開催等で廃棄物削減、資源化への啓蒙活動を実施する ・組合ホームページやその他外部とのツールで積極的な情報発信に努める 	伴

⑤環境経営計画（取組内容）

⑦環境活動の取り組み結果の評価、次年度の取り組み内容

[リサイクル未来館・ごみ搬入受入施設]

No.	区分	取組内容	取組の責任者	実施	次年度の取組内容
①	廃棄物排出量削減	資源化の徹底(分別の徹底)	河野楠本	○	別紙
		分別徹底用のポスター掲示	河野楠本	○	別紙
②	紙使用量の削減	印刷時の裏紙使用の徹底	河野楠本	○	別紙
		コピー機に裏紙専用給紙トレイを設定	河野楠本	○	別紙
③	グリーンマーク	グリーンマーク重視購買	河野楠本	○	別紙
④	資源回収啓発活動 大和市民まつり 大和産業フェア等	大和市民まつり、大和産業フェアの各イベント会場にて、幼児から大人まで資源再生の理解と協力を得る一環として、古本市を開催し、資源の有効活用の周知に努め、今後も同イベントに継続参加し、啓発活動を行う。	河野楠本	○	別紙

※未来館・受入施設の電気使用量・水使用量については大和市役所が管理しており、こちらでは使用量の把握ができないため目標設定せず、節電・節水の取組に努めている。

[その他実施した主な取組]

- ・来客状況に合わせた室内灯および空調使用の制限
- ・省エネ対策として、蛍光灯の間引き実施
- ・フロン類第一種特定製品簡易点検を定期的の実施

点検項目	2023年		2024年	
	4月	7月	10月	1月
①異音・振動	有 (無)	有 (無)	有 (無)	有 (無)
②油等のにじみ、洩れ				
③大きな錆・破損				
④その他				
⑤異音・振動	有 (無)	有 (無)	有 (無)	有 (無)
⑥冷暖房の調整ができない				
⑦その他				
異常があった機器と状況				
対策内容と終了日				
点検者	楠本	楠本	楠本	楠本
点検日	2023/4/27	2023/7/31	2023/10/31	2024/1/31

点検項目	2023年		2024年	
	4月	7月	10月	1月
①異音・振動	有 (無)	有 (無)	有 (無)	有 (無)
②油等のにじみ、洩れ				
③大きな錆・破損				
④その他				
⑤異音・振動	有 (無)	有 (無)	有 (無)	有 (無)
⑥冷暖房の調整ができない				
⑦その他				
異常があった機器と状況				
対策内容と終了日				
点検者	河野	河野	河野	河野
点検日	2023/4/29	2023/7/29	2023/10/31	2024/1/30

⑦環境活動 次年度の取り組み内容
[受入施設]

No.	区分	取組内容	取組の責任者
①	廃棄物排出量削減	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみを減らし、資源化への分別徹底 ・割りばしなど使い捨て製品の削減努力 ・毎月のミーティングで環境管理責任者より廃棄物削減のアドバイスを提示 	細谷
②	紙使用量の削減	<ul style="list-style-type: none"> ・定例の会議やミーティングでは紙資料を減らし、プロジェクターを活用 ・両面コピー、2in1、4in1を活用し、プリントアウトを極力減らす ・サーバー上での確認など、プリントアウトせずに共有ファイルを閲覧する 	楠本
③	グリーン購入	<ul style="list-style-type: none"> ・購入の際は、グリーン商品の表示があるネット通販を利用する ・文具や消耗品は詰め替え商品を利用する ・使い捨て製品は購入を控え、サステナブル製品の購入を検討する 	楠本

イベントが復活した2023年 リサイクル古本市が盛況でした

★2023年5月13日、14日 大和市民まつり



★2023年11月11日、12日 やまと産業フェア



古本市の売り上げは、組合オリジナルトイレットペーパーを製作し、大和市、大和市社会福祉協議会に寄贈しております。

組合創立30周年記念式典を開催



主催者挨拶



ご来賓挨拶



鏡割り



大和市内で活動する
和太鼓サークルによる祝賀演奏



マジシャンによる
テーブルマジック



歌マネショーで
盛り上がる会場

令和6年2月24日（土）に総勢110名出席の記念式典を開催し、日頃お世話になっている関係各位に直接御礼を申しあげることができました。

リサイクル未来館が閉館

18年間ご来館ありがとうございました



企画展示
夏の家具フェア



企画展示
入園入学フェア



抽選会は大勢の市民の
方々にご来館頂きました



市民が参加しての
公開抽選会



2006年に設立したリサイクル未来館が2024年8月31日をもって閉館することになりました。
家具のリサイクルにご理解とご協力ありがとうございました。

⑧訴訟等の有無及び環境関連法規への違反

環境関連法規への違反や訴訟はありません。なお、関係当局より違反等の指摘は、過去5年間ありません。法規の遵守状況をチェックし、問題がありません。

文書④⑬環境関連法規等のとりまとめと遵守状況								
最新である事の確認							2024年4月1日	
							氏名 川野 明子	
適用となる主な環境関連法規								
番号	法規等の名称	適用対象場所	適用対象物	届出	管理	確認結果		違法性確認実施年月日
						組合	組合員	
1	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	柳橋エコセンター	一般廃棄物	なし(大和市扱い)	事務局が大和市との窓口	遵守	遵守	2024年4月1日
2	神奈川県生活環境の保全等に関する条例 ※指定事業所の設置第3条第1項	柳橋エコセンター	プレス機(油圧式)	設置許可申請 許可証	事務局 事務局	遵守 遵守	遵守 遵守	2024年4月1日
3	騒音規制法 ※事業場から出る騒音―神奈川県条例第32条	柳橋エコセンター	圧縮梱包機	無(規制対象外)	現場	遵守	遵守	
4	振動規制法 ※事業場から出る振動―神奈川県条例第32条	柳橋エコセンター	圧縮梱包機	無(規制対象外)	現場	遵守	遵守	
5	自動車NOx・PM法 ※第1章 第4条 規制該当車両の使用禁止 第12条	柳橋エコセンター 資源選別所 柳橋エコセンター 資源選別所	公用車 公用車、バックカー、軽トラック フォークリフト フォークリフト	車検証 車検証・定期点検記録簿 定期点検記録簿 定期点検記録簿	事務局 事務局及び運行管理者 整備管理者 整備管理者	遵守 遵守 遵守 遵守	遵守 遵守 遵守 遵守	2024年4月1日
6	オフロード法 ※基準適合車両の使用	柳橋エコセンター 資源選別所	フォークリフト フォークリフト	基準適合表示車 基準適合表示車	事務局、整備管理者 事務局、整備管理者	遵守 遵守	遵守 遵守	2024年4月1日
7	フロン排出抑制法 ※3ヶ月に1回簡易点検を実施	柳橋エコセンター 資源選別所 受入・未来館	業務用エアコン 業務用エアコン 業務用エアコン	点検記録を3年間保管 点検記録を3年間保管 点検記録を3年間保管	環境推進委員 環境推進委員 環境推進委員	遵守 遵守 遵守	遵守 遵守 遵守	2024年4月1日
8	自動車リサイクル法 ※使用済みとなった自動車を引取業者に引渡すこと(H8) ※リサイクル費用を資金管理人に対し預託すること(H73) ※管理表交付は不要(H122・14)	柳橋エコセンター 資源選別所	公用車 公用車、バックカー、軽トラック	車検証 車検証	事務局 事務局	遵守 遵守	遵守 遵守	2024年4月1日
9	グリーン購入法 ※19分類 266品目に該当	柳橋エコセンター 資源選別所	グリーン購入法対象事務用品	無	事務局	遵守	遵守	2024年4月1日
10	消防法 ※消防法第17条および消防法施行規則第31条の3	柳橋エコセンター	工場棟 自動火災報知設備 消火器具 事務棟 避難器具(援降機) 誘導灯 消火器具	消防用設備等検査済証・事業場 消防用設備等検査済証・工場 防火対象物使用開始届出書 防火対象物使用開始届出書	事務局	遵守	遵守	2024年4月1日
11	大和市火災予防条例 ※大和市火災予防条例43条および大和市火災予防規則第20条	柳橋エコセンター	工場棟 自動火災報知設備 消火器具 事務棟 避難器具(援降機) 誘導灯 消火器具 工場棟キュービクル	防火対象物使用開始届出書 電気設備設置届出書	事務局 事務局	遵守 遵守	遵守 遵守	2024年4月1日
12	容器包装リサイクル法 ※容器包装廃棄物の分別収集に関する省令 第2条	資源選別所	施設全体	大和市との契約書	理事長	遵守	遵守	2024年4月1日
13	道路交通法 ※各自免許証を組合、運行管理責任者に提出、事業用自動車運転手には国土交通省指示	組合全体	組合登録トラック、バックカー、軽トラック、公用車		運行管理者	遵守	遵守	2024年4月1日
14	小型家電リサイクル法 ※環境・経産省令 第3号	組合全体	レアメタルを有する小型家電	大和市との契約書	大和市	遵守	遵守	2024年4月1日

※評価は「現状の取り組みのままでも今後も違法性を保つ事ができるかどうか」を評価する

⑨代表者による全体の取り組み状況の評価及び見直しの結果

	⑨代表者による全体の評価と見直し 結果報告書	作成月日	
		作成者	
		2024年6月3日	
見直し対象期間	2023年4月1日～2024年3月31日		
見直し実施月日	2024年6月3日 (定期・臨時)		
出席者	理事長 三森正道 環境管理責任者 川野		
提出資料名	①環境経営目標の達成状況 ②環境経営計画の実施及び運用結果 ③環境関連法規等の遵守状況 ④外部からの環境に関する苦情や要望 (地域住民・顧客・自治体・消費者や社会の要請等も含む) ⑤その他(法規制の動向の情報など)		
見直し結果	①環境経営方針の変更の必要性 (有り・無し) 改善担当者:川野 期限: ②環境経営目標の変更の必要性 (有り・無し) 改善担当者:川野 期限:3/31 ③環境経営計画の変更の必要性 (有り・無し) 改善担当者:川野 期限:3/31 ④環境経営システム等の変更の必要性 (有り・無し) 改善担当者:川野 期限:		
総括	①前回の指示への取組結果 ・環境関連法の取りまとめ表にフロン排出抑制法(第1種特定製品使用)を追記し、法に順守した取組みを行うこと。 →取組は実施済みであったが、一覧から抜けていたため、環境関連法規一覧にフロン排出抑制法を追記しました。 ・環境経営計画に責任者を設け、多くの人がかかわりを持った取組みになるようにして下さい。 →環境経営計画に取組みの適任の責任者を定めて取組ました。 ②今回の評価結果及び指示内容等 ・2024年8月でリサイクル未来館の閉館が決定したため、2024年度の環境経営計画の見直しを図り、具体的な取組み内容に変更した点は評価できる。 ・対象範囲である柳橋エコセンターの環境経営目標について、「電気使用量の削減」と「軽油の削減」については、未達成の年度が続いてしまっている。働き方改革と慢性的な人員不足により、正規雇用の職員に切り替えて3年程度経過し、仕事の覚えや技術向上に環境経営活動が結びついていく時期と期待している。また、電気使用量削減の具体的な取組みとしては、2023年に柳橋エコセンターの屋上と外壁の防水工事が完了し、冷暖房の効果が数値にも向上する見込みであり、さらに小さなことではあるが、照明やOA製品の電源ON/OFF、省エネ製品への切り替え等にも気を配っていくよう指示をした。さらに、2025年1月末に省エネタイプの古紙圧縮梱包機を導入予定であり、2025年度の電気使用量が削減できる見込みがあるため、注視していくよう指示をした。 ・各職場で毎月1回開催しているミーティングが業務の周知、確認の場として有益のため、環境経営活動の取組の進捗状況は、ミーティングを通じて情報共有するよう指示をした。 ・コロナ禍が明け、新規事業の計画や受注している委託業務も変化の時期を迎えている。急な見直しや協力依頼があっても、柔軟に対応できるよう準備はしていくよう指示をした。		